

1、事業の成果

NPO 法人近江八幡市中間支援センターは設立 3 年目を迎え、2 回目の 1 年を通じた活動を実施した。

その名前の通り「中間支援」を使命とし、近江八幡市内を中心とした NPO 法人はもとより、自治会、まちづくり協議会活動やボランティア活動など所謂 CSO（市民社会組織）全般を対象にした支援活動を実施した。

☆情報提供

・情報誌「八幡ニュース、ぱちぱちかわらばん」を年 4 回（季刊誌）発行して、コミュニティセンターや近江八幡市内の施設、滋賀県内の中間支援施設や図書館などへ配布してきたが、うち 2 回は 33,000 部を発行し上記の施設はもとより、市内全戸配布を実現した。この結果各種イベントの問い合わせや、相談件数の増加につながっている。

・インターネットによる情報提供の充実。

ホームページとブログ「ちゅうはちルーム」を通じて IT による情報の提供を行った。

ホームページでは助成金情報や、センター主催の講座、イベントの案内をリアルタイムで発信した。

また、ブログでは市民活動団体、まちづくり協議会が主催するイベント告知やセンタースタッフが取材した記事を掲載してきた。

さらにメールマガジンでは、地域情報を月 2 回希望者に発信した。

☆相談・支援

・相談・コンサルティング

相談件数は 167 件。NPO 法人設立関係も多い。

特に、NPO 法人設立相談には丁寧に対応しているためか、近江八幡だけでなく、県内全域となる幅広い地域から相談にいられた。

前年同様に法人設立以外にも助成金申請や、組織運営、ボランティアの集め方、パソコンやインターネットに関する相談が多かった。

・講座、育てる

全部で 13 回開催。参加人数 231 人

主な講座内容は「震災ボランティアをするには」「新しい公共関係」など今までになかった内容を 5 回実施した。やはり東日本大震災への注目や、被災者のために何かやりたいという人が多かった。

「読まれる会報誌の作り方講座」2 回開催も 42 名の受講者となり、人気のあった講座で、7 月に 2 回実施した「ちらしレッスン」講座と併せると告知に関する関心が高かった。

その他、例年通りの NPO 法人設立、会計、報告書作成など NPO 法人関連。助成金やファシリテーションスキルの講座を開催した。

☆集める、交流する

・「つながり広場」開催

昨年度開催した「ここ今広場」をさらに充実したイベントとして開催した。

社会を担う団体や個人が「市民社会組織」としてつながり、互いを知り、理解し、地域のこれからを創造することを目的として平成23年5月に安土町の文芸の郷を会場に『つながり広場』として開催した。

当日は雨のため屋台と一部「軽トラ市」以外のイベントは中止となったにも関わらず、1000人近い来場者があり、今まで一部の関係者だけで実施してきた「近江八幡市NPO活動促進助成金審査会」にも多くの参加者で活気のあるものになりました。12団体の応募中、1次審査を通過した7団体が最終審査（プレゼン）に挑みました。

☆紹介、斡旋

・当法人では市内の市民活動、ボランティア、自治会などの情報だけでなく、全国の様々な組織の活動の中から地域にも伝えたい活動事例等の情報を収集し、現場体験なども行ってきている。その中から、まちづくりの成功事例として、三重県多気町役場と相可高校がコラボする、高校生ビジネス「孫の店」を中心にして地域全体へ広がるまちづくり、コミュニティ・ビジネス（CB）推進事例の研修会には、参加者から「若い人を地域に関わらせる」ヒントがあったと喜ばれる。

☆提案、コミュニティ・ビジネス（CB）

・「沖島よそのコロッケ」。当法人ではCBの推進を図っているが、沖島の皆さん、市内の営利事業者、当法人の協働による事業として立ち上げることが出来た。

沖島の漁師にとっては困りものの「外来魚」を材料に利用し、プロのレシピでたこ焼き風コロッケを開発し、各地でのB級グルメ大会でのテスト販売の後、23年11月から近江八幡市内の2店舗で、観光客を対象に販売をスタートした。

・調査研究「新しい公共」

政府から「新しい公共」の役割についての法案が国会に提出され、滋賀県でも「新しい公共モデル事業」の公募に当法人を中心とした「近江八幡市市民活動ファンドと寄付の集まる仕組みづくり協議会」を立ち上げて応募し、採択されて9月からNPOファンドの仕組みづくりの調査、企画をスタートさせた。24年度中の「近江八幡市市民活動ファンド」設立を目指す。

特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者人数	(D)受益対象者の範囲 (E)回数、人数	収支予算書の事業費の金額 (単位:千円)
(1)中間支援としての市民活動支援事業	相談対応、講座開催、イベント企画開催など、詳細は事業の成果に記載	(A)毎日 (B)近江八幡市中心 (C)4人	(D)地域のNPO・市民活動団体、市民 (E)多数	10,486
(2)中間支援としての住民自治活動支援事業	まちづくり協議会、地縁型NPOへの支援など、詳細は事業の成果に記載	(A)毎日 (B)近江八幡市 (C)4人	(D)地域のNPO・市民活動団体 (E)多数	3,223

(3) その他 (1)(2)を達成するための事業	自主事業 ちらし作成や、イベントの看板作成など	(A) 毎日 (B) 近江八幡市 (C) 4人	(D) 地域のNPO・市民活動団体、市民 (E) 多数	62
-----------------------------	----------------------------	-------------------------------	--------------------------------	----

平成 23 年度財産目録

平成 24 年 3 月 31 日現在

NPO法人 近江八幡市中間支援センター

科目・摘要		金額 (単位:円)		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金	現金手許有高	36,235		
普通預金	滋賀中央信用金庫本店			
	NO235318 応援基地	597,128		
	NO236144 まち協支援	13,256		
	NO239249 自主事業	3,275,068		
	貸付金	1,277,464		
	流動資産合計		5,199,151	
2 固定資産				
	固定資産合計		0	
	資産合計			5,199,151
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金	個人より	3,000,000		
	自主事業収入より	100,000		
		44,080		
預り金	職員に対する源泉所得税	193,696		
	社会保険料	53,576		
	雇用・労災保険料	0		
	駐車料金	0		
	住民税	0		
未払い金		0		
	通信費	12,993		
	消耗品費・PC機チャージ	11,515		
	社会保険料 (2, 3月分)	500,448		
前受け金				
	流動負債合計		3,916,308	
2 固定負債				
	固定負債合計		0	
	負債合計			3,916,308
	正味財産			1,282,843

※現金出納帳残高確認 3 月 31 日添付

NPO法人近江八幡市中間支援センター23年度貸借対照表

平成24年3月31日

貸借対照表 勘定科目	借方			貸方			合計
	応援基地	支援事業	自主事業	応援基地	支援事業	自主事業	
流動資産							
現金	2,825	9,946	23,464	513,441	11,515	0	524,956
預金	597,128	13,256	3,275,068	230,860	66,492	-6,000	291,352
預金(預金口座)			0		100,000	3,000,000	3,100,000
貸付金			1,277,464				0
流動資産合計	599,953	23,202	4,575,996	744,301	178,007	2,994,000	3,916,308
固定資産							
固定負債			0	0	0	0	0
固定負債合計			0				0
資産の部合計	599,953	23,202	4,575,996	744,301	178,007	2,994,000	3,916,308
負債合計							
正味財産				-144,348	-154,805	1,581,996	1,282,843
負債の部合計				599,953	23,202	4,575,996	5,199,151
前期正味財産繰越				-372,510	63,964	678,826	-42,003
正味財産増減				100,960	-822,874	1,004,580	282,666
正味財産				-144,348	-154,805	1,581,996	1,282,843

源泉徴収、社会保険

未払金	0						0
通信費				12,993	(6515+6478)円		12,993
小林事務機未払							0
消耗品費					11,515		11,515
社会保険				500,448	0		500,448
合計				513,441	11,515	0	524,956
借入金						3,000,000	3,000,000
個人より						100,000	100,000
自主事業から						100,000	100,000
合計						3,000,000	3,100,000

コピーチャージ

預り金							
源泉徴収				35,720	8,360		44,080
社会保険				149,428	44,268		193,696
雇用保険				41,212	12,364		53,576
駐車料				4,500	1,500	-6,000	0
合計				230,860	66,492	-6,000	291,352

NPO法人近江八幡市中間支援センター23年度収支計算表
平成23年4月1日～平成23年3月31日

収支計算書	借方				勘定科目	貸方			
	応援基地	支援事業	自主事業	合計		応援基地	支援事業	自主事業	合計
事業費					勘定科目				
寄付			9,564		經常収入				
租税公課		1,400			事業収入	10,582,000	2,400,000	396,118	13,378,118
給与手当	6,693,449	2,025,613			受取利息	214	60	176	450
法定福利費	1,781,700	247,970			雑収入	5,200		435,315	440,515
通勤手当	176,400	35,000			会費収入			58,000	58,000
謝金	145,000	6,000			寄付金収入			176,564	176,564
研修費	1,000	10,000							0
会場費	164,202	51,735		3,000					0
リース料		122,430							0
通信費	132,429	44,578							0
旅費交通費	138,758	53,810							0
会議費	26,400	104,915		8,110					0
消耗品費	153,766	360,616		29,599					0
印刷費	566,994	157,187							0
自主事業費									0
保険料	3,416								0
支払手数料	2,940	1,680		420					0
NPO活動助成金	500,000								0
雑費			10,000						0
事業費合計	10,486,454	3,222,934	61,593	13,770,981	經常収入合計	10,587,414	2,400,060	1,066,173	14,053,647
				0	管理費				0
									0
									0
									0
正味財産増減	100,960	-822,874	1,004,580	282,666					
	10,587,414	2,400,060	1,066,173	14,053,647	負債の部合計	10,587,414	2,400,060	1,066,173	14,053,647

※応援基地事業収入にNPO活動促進助成金収入500000円含む
 ※雑費 大阪NPOセンター会費
 ※雑収入300,000円は大阪NPOセンター主催のCBモデル事業コンテンツ賞金
 ※事業収入「応援基地」「支援事業」は近江八幡市受託費。自主事業は広告収入と講座受講料